

待ちに待った花籠祭り



10月11日(土)に行われる花籠祭りに向けての準備をしているところです。集落の方々と協力し、来るべき祭りの日に備え、花籠の飾りになる竹ヒゴ(ヤナギという)をたくさんこしらえています。



花籠祭りに向けての準備も終わりに近づきました。あとは、本番が来るのを待つだけです。花籠祭りは1週間後に行われますが、とても待ち遠しいですね。さあ、準備！準備！

花籠祭りに向けての準備が終了しまして、一息ついて、休憩中。お祭りの準備、お疲れ様でした！そして、当日も楽しくお祭りを盛り上げていきましょう！



一生懸命、板井原集落の皆さんと花籠祭りに向けての準備をしました。

待ちに待った花籠祭り



ついに、花籠祭り当日を迎えました。

花籠祭りは、昼から行われるので、今は花籠祭りに備えて、昼食を摂っているところです。
気合を入れて、本番を迎えます。



昼食を摂り終わると、次は祭りの準備をします。衣装、竹ヒゴが入った籠、刀等祭りに欠かせない必需品の準備をしているところです。

今回、花籠祭りをする際、花籠を担ぐのは、ボランティア委員会の3年生です。花籠を担ぐ人は、集落を一周してから、神社まで歩いて行きます。



待ちに待った花籠祭り



花籠祭りの準備が終わり、ついに、花籠祭りが開催されます。竹ヒゴが入った花籠を背負い、先頭になり、ゆっくりと集落内を周って行きます。それでは、行ってきまーす！！

快晴の中、集落内を周っています。ずっしりと竹ヒゴが入った花籠は少し重めですが、目的地はすぐそこだ！！



集落のシンボルである藤原家住宅の前を通りかかっています。ここを越えたら、次は神社に行くので、暑さに負けず、歩きます。

待ちに待った花籠祭り



ついに、神社に到着しました。
花籠を背負い、社殿の周りを3回歩きます。

神社の周りを回る度に、一旦神主さんに一礼してから歩きます。



神社の周りを3回歩き終わったら、神主さんが集落の方々達の前で厄払いをします。
そして、神主さんによる厄払いが終わったら、集落の方々達の厄払いをします。

花籠祭りが終わったら、ちょっとした慰労会をしました。

今回は「板井原ふるさと館」のオープン日（11月1日土曜）を記念して、訪れますので、そちらの方もどうぞよろしくお願い致します。



待ちに待った花籠祭り



～ボランティア委員の感想～

私は、花籠祭りで、主役の人が背負う花籠を支えながら、板井原を回っていました。今年で、この祭りでの活動は最後になりますので、今まで以上に気合を入れながら、活動に取り組みました。(K・A)

私は、花籠を担ぐ大役を務めました。花籠は意外に重く大変でしたが、仲間がサポートしてくれたので、頑張ることができました。集落の方が「もう少しだけ頑張れ」という言葉をかけて励ましてくれたときは、すごく有難かったです。貴重な体験ができて、良かったです。次回の「板井原ふるさと館」のオープンに向けて頑張りたいと思います。(H・T)

私は、花籠祭りの様子を撮影しました。先回りして、前から撮らないといけなかったのですが、速めに移動しようと心がけたけど、前から撮るのが難しく、後ろから撮ったことが多かったのです。しかし、最後の最後まで役目を果たせたので良かったです。来年はどんな役が来るかわからないけど、来年もやるべきことはきちんとやりこなしたいです。(N・M)